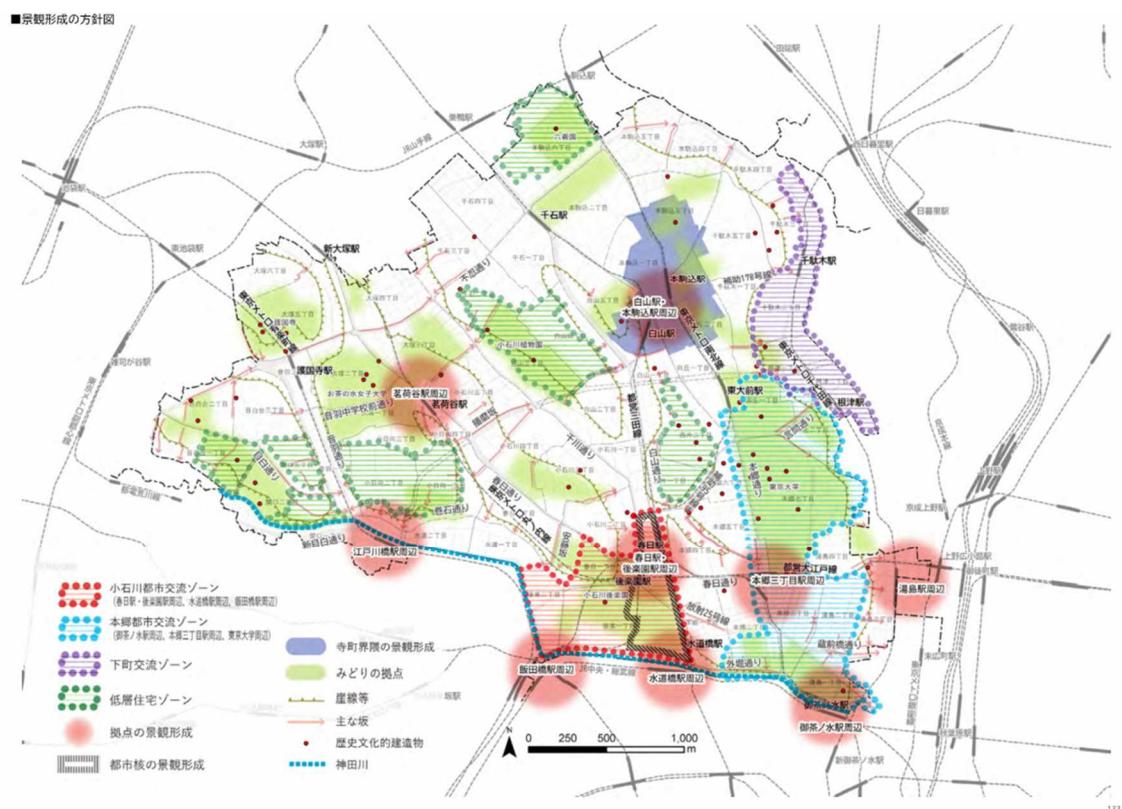


地域性を踏まえた拠点基準の検討

都市マス 都市交流ゾーンの紹介



拠点のうち、都市マスタープランにおける小石川都市交流ゾーン、本郷都市交流ゾーンに含まれる拠点については、都市マスの記載を踏まえ、拠点基準の内容に特色をつけることを検討している。

	小石川都市交流ゾーン	本郷都市交流ゾーン
拠点	<ul style="list-style-type: none">● 飯田橋駅周辺● 春日・後楽園駅周辺● 水道橋駅周辺	<ul style="list-style-type: none">● 本郷三丁目駅周辺● 御茶ノ水駅周辺

まちづくり方針

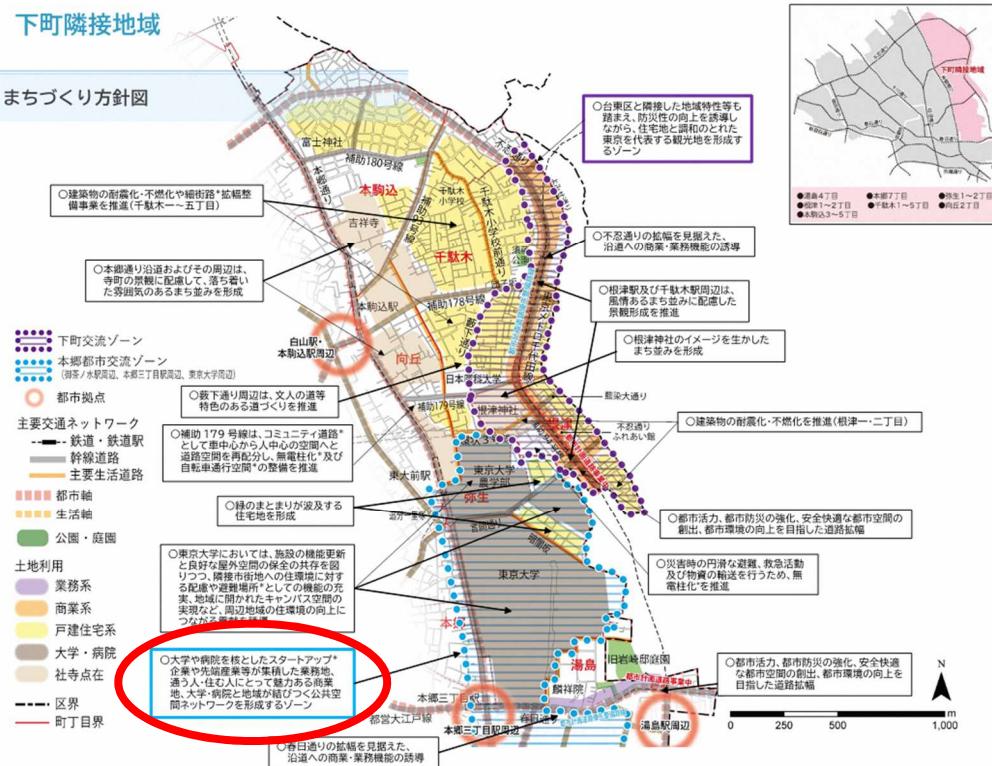
小石川都市交流ゾーン、本郷都市交流ゾーンのまちづくり方針はそれぞれ以下のように設定されている。

都市交流ゾーン	まちづくり方針
小石川	多様な高次都市機能、交通利便性の高さを生かした業務地、商業地と、小石川後楽園のみどりと東京ドームシティのにぎわいを生かした公共空間を形成するゾーン
本郷	大学や病院を核としたスタートアップ企業や先端産業等が集積した業務地、通う人・住む人にとって魅力ある商業地、大学・病院と地域が結びつく公共空間ネットワークを形成するゾーン

まちづくり方針図

5-2 下町隣接地域

(1) まちづくり方針図

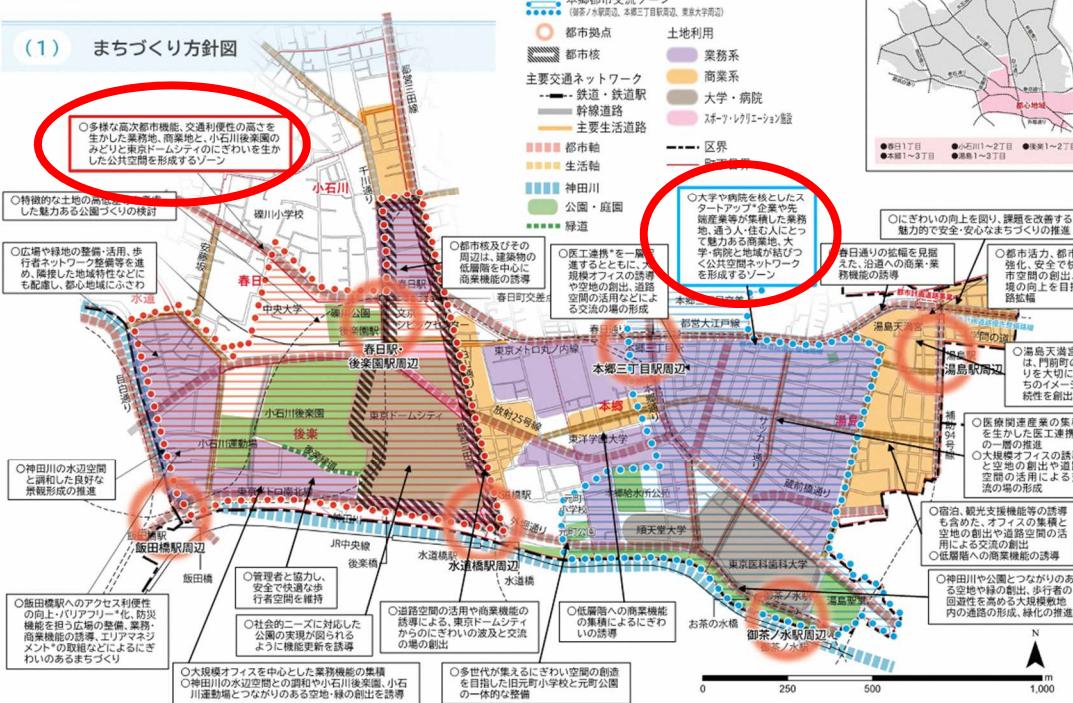


地図別の方針
5-2 下町隣接地域

159

5-1 都心地域

(1) まちづくり方針図



地図別の方針
5-1 都心地域

145

(参考)各拠点の地区のまちづくり方針

小石川都市交流ゾーン 飯田橋駅周辺

③ 飯田橋駅周辺

- J R ・地下鉄の5路線が乗り入れ、都市拠点で最も鉄道乗車人員数が多い飯田橋駅周辺では、隣接する千代田区や新宿区、東京都等と令和5（2023）年4月に策定した『飯田橋駅周辺基盤整備方針』の実現のため、連携しながら駅周辺の基盤整備を行い、後楽二丁目地区の交通結節機能*の強化と土地の高度利用を図るために市街地再開発事業*等や段階的な市街地整備を推進し、業務・商業・住宅等の用途を主とした複合市街地を形成し、安心して通行できる歩行者空間を確保します。
- 後楽二丁目では、広場や緑地の整備・活用、歩行者ネットワーク整備等を進め、千代田区や新宿区と隣接した地域特性などにも配慮し、『後楽二丁目地区まちづくり整備指針』を踏まえながら、都心地域にふさわしい良好な市街地を形成します。
- 『後楽二丁目地区まちづくり整備指針』における東・西地区において市街地再開発事業*により地区施設や建築物などを整備してきました。今後、南地区では、歩行者デッキの整備による飯田橋駅へのアクセス利便性の向上・バリアフリー*化や、市街地再開発事業*による土地の高度利用や防災機能を担う広場の整備、業務・商業機能の誘導を図り、文京区の南西の玄関口にふさわしい拠点を形成します。また、北・北西地区についても建築物の耐震化・不燃化を進め、安全・安心で快適に住み続けられるまち、活気あるまちづくりを目指します。
- 業務機能が集積し、交通利便性が高い飯田橋駅周辺では、再開発やエリアマネジメント*の取組等によりビジネスイノベーション*を誘発します。
- 後楽二丁目の西側については、神田川の水辺空間と調和した良好な景観形成を推進します。
- 大規模オフィスを中心とした商業機能の集積とそれに合わせた神田川の水辺空間との調和や小石川後楽園、小石川運動場とつながりのある空地・緑の創出を誘導します。

小石川都市交流ゾーン 春日・後楽園駅周辺

① 春日駅・後楽園駅周辺

- 春日駅・後楽園駅周辺においては、春日・後楽園駅前地区市街地再開発事業*を進め、複合した都市機能を集積するとともに、地下鉄とバスとの快適な乗り継ぎの整備など交通結節機能*を強化し、自然エネルギーの利用や設備システムの高効率化、緑化などによる脱炭素型まちづくり*を誘導します。
- 文京シビックセンター、東京ドームシティ、春日・後楽園駅前地区及び礫川公園周辺は、これらを一体として捉えた連続性のある歩行空間の整備に努めます。
- 地域住民及び利用者の意向等を踏まえ、礫川公園の特徴である土地の高低差を生かした整備方法も視野に入れ、全世代でにぎわう、魅力ある公園づくりを検討します。
- 都市核及びその周辺は建築物の低層階を中心に商業機能の誘導を図ります。
- 千川通り（小石川一丁目付近）は、歩道の傾斜を緩くしてバリアフリー*化を図るとともに、自転車通行空間*の整備を進めます。
- 千川通り周辺の商店街は、にぎわいのある商業機能の維持・形成を促進します。
- 小石川後楽園に隣接する後楽緑道は、管理者と協力し、安全で快適な歩行者空間を維持します。

小石川都市交流ゾーン 水道橋駅周辺

② 水道橋駅周辺

- 東京ドームシティについては、災害対策、暑さ対策、脱炭素化、生物多様性*、グリーンインフラ*、良好な景観形成の視点などのほか、健康維持やウォーカブル*なまちづくりへの貢献、エリアマネジメント*や地域活動の拠点としての役割など、社会的ニーズに対応した公園の実現が図られるような機能更新の誘導に努めます。
- 旧元町小学校と元町公園は、多世代が集えるにぎわいのある空間の創造を目指して一体的活用ができるような整備を進めます。旧元町小学校にはオープンカフェの整備とともに、多様な働き方のニーズに応えたコワーキングスペースを整備します。震災復興小公園である元町公園は、歴史性を継承しつつ安全性を確保した整備を行います。
- 小石川後楽園周辺は文化財庭園等景観形成特別地区に指定されており、建築物のスカイライン*や色彩、屋上広告物等を、庭園からの眺望景観の一部としてふさわしいものに誘導します。
- 後楽橋は、管理者である千代田区と協力して補修・補強工事を実施することで安全性を向上させます。また、歩きたくなる道路空間を目指して歩道の拡幅とバリアフリー*化を図るとともに、街路灯の LED 化など環境にも配慮した整備を進めます。さらに、建設当時の意匠を保全するなど、景観にも配慮します。

本郷都市交流ゾーン 本郷三丁目駅周辺

⑤ 本郷三丁目駅周辺

- 地下鉄2路線と国道・都道が交差する本郷三丁目周辺は、大学を核としたスタートアップ*企業やA I関連企業などの先端産業の集積を誘導し、多様な人の交流によるイノベーション*の創出を推進します。
- 地域や社会的課題の解決に向けてスタートアップ*企業等の技術を活用した実証事業の支援に努めます。
- 大学病院や医療機器関連事業者など医療関連産業の集積地となっている本郷・湯島地区では、医工連携*を一層促進するとともに、大規模オフィスの誘導や空地の創出、道路空間の活用などによる交流の場を形成します。

(都心地域における本郷三丁目駅周辺の方針)

② 本郷三丁目駅周辺

- 東京大学においては、施設の機能更新と良好な屋外空間の保全の共存を図りつつ、隣接市街地への住環境に対する配慮や避難場所*としての機能の充実、地域に開かれたキャンパス空間の実現など、周辺地域の住環境の向上につながる貢献を誘導します。
- 旧岩崎邸庭園周辺は文化財庭園等景観形成特別地区に指定されており、建築物のスカイライン*や色彩、屋上広告物等を、庭園からの眺望景観の一部としてふさわしいものに誘導します。

(下町隣接地域における本郷三丁目駅周辺の方針)

本郷都市交流ゾーン 御茶ノ水駅周辺

④ 御茶ノ水駅周辺

- 御茶ノ水駅周辺では、JR御茶ノ水駅周辺での駅舎のバリアフリー*や交通広場の整備にあわせて、商業、業務機能などの集積を誘導しながら、大学、病院が数多く立地する特性を生かすとともに、エリアマネジメント*の取組等により、交流が生まれ、活力とにぎわいの拠点を形成します。
- 湯島聖堂のような歴史的な資源や神田川とその護岸の緑地、元町公園や本郷給水所公苑などのみどりの保全とともに、それらとつながりのある空地の公開や緑化の創出、大規模敷地内の通路の整備などによる、回遊性を高める良好な歩行空間を形成します。
- お茶の水橋は、管理者である千代田区と協力して補修・補強工事を実施して安全性を向上させるとともに、歩きたくなる道路空間を目指して歩道の拡幅とバリアフリー*化を図り、路面温度を下げる舗装の採用や街路灯のLED化など環境にも配慮した整備を進めます。また、建設当時の意匠を保全するなど、景観にも配慮します。